

子育て世代向け防災冊子

「あさみなみ発 ママの防災ぽっけ」

2014年「広島市8.20土砂災害」・・・

「広島県が土砂災害危険箇所全国一位ということを知った驚きと、母親になり、守るべき小さい愛しい命がそこにあるのに、何も備えをしてないという焦り。もしものとき、我が子を抱えて自分が出来ることは何なのか、不安でいっぱいになりました。(ママの防災ぽっけ「はじめに」より)」

私たちは、その不安な気持ちを、地域のお母さんたちと話しあい、学びあってきました。そして、子育て世代が防災について考えるきっかけになればと願い「ママの防災ぽっけ」を作成しました。おかげさまで、2017年作成2000部・増刷4000部の冊子を、多くの方々にお届けすることができました。その後も、繰り返される自然災害。2018年「平成30年7月豪雨災害」時に、あらたにご支援をいただき、「ママの防災ぽっけ」A5版4000部、A4版500部を増刷させていただきました。安佐南区内の子育て世代だけでなく、「平成30年豪雨災害」で被災をされた地域の皆さんにもお届けしています。

今、私たちはあの日から、6回目の8月20日を迎えました。「絶対に忘れない！」ために何ができるだろうか？と、仲間と一緒に紙芝居づくりに取り組んでいます。出来上がりましたら、皆さんにも是非ともみていただきたいです。

「ママの防災ぽっけ」冊子・「紙芝居」についてのお問い合わせは

安佐南区社会福祉協議会（電話 082-531-5011）さんまでお願いします。

参考：MaMaぽっけ通信68号（平成元年5月30日発行）より



<ご報告>

ママの防災ぽっけ 増刷していただきました！

2017年に国際ソロプチミスト広島の皆さんからの支援金のおかげで作成したママの防災ぽっけ(6000部)は、私たちの活動を応援してくださるたくさんの方に協力していただきすべてを配布させていただきました。昨年の「平成30年7月豪雨災害」時には、被災された親子さんやいつ起きるかわからない災害への不安を少しでも軽減できればと急ぎMaMaぽっけホームページに一部のページを掲載しました。

そして、2019年5月国際ソロプチミストアメリカ日本西リジョン「平成30年7月豪雨 災害復興支援金」を頂き、A5版4000部を増刷させていただきました。

安佐南区だけでなく昨年の豪雨災害で被災された子育て世代の皆さんにお届けしたいと思っております。

また、特定非営利活動法人ANT—Hiroshimaよりも支援金をいただき、A4版500部を作成させていただきました。こちらは「供覧用」として、地域の様々な機関等にお届けさせていただこうと思っています。

本当にありがとうございました。MaMaぽっけ メンバー 一同

